

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:00~12:00, 13:00~17:00

●フリーダイヤル
☎ 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。
※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6374-5687	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの携帯端末より読み取ることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99258502 201 G

HIKOKI

取扱説明書

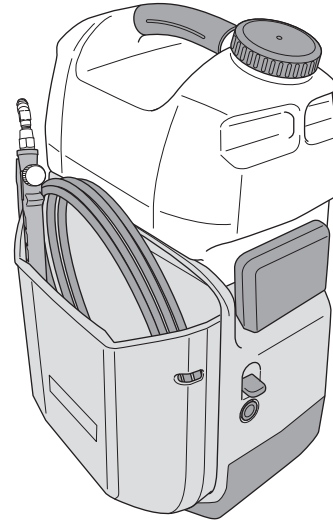
用途

●エアコンの洗浄

コードレス高圧洗浄機

18V AW 18DBL(SA)

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



はじめに

コードレス高圧洗浄機の安全上のご注意	1
リチウムイオン電池の使用上のご注意	5
各部の名称	7
仕様	8
標準付属品	9
別売部品	9

使い方

ご使用前の準備	10
タンクの取付け・取りはずし	12
蓄電池の取付け・取りはずし	13
電源ランプの表示について	14
電池残量表示について	15
オートパワー OFF 機能について	15
1 充電当たりの作業量について	16
レバーについて	16
水道から給水する場合	17
洗浄する	19
作業が終わったら	21

その他

保守・点検	25
故障診断	29
ご修理のときは	裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

⚠ 危険、⚠ 警告、⚠ 注意、注 の意味について

⚠ 危険 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を即時に負うことが想定される内容のご注意。

⚠ 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス高圧洗浄機の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 危険

可燃性の液体（ガソリン・ベンジン等）は絶対に使用しないでください。
爆発・発火の恐れがあります。

⚠ 警告

- ① 専用の充電器や蓄電池を使用してください。
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。
釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ③ 蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ④ 作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。
 - コードレス高圧洗浄機本体や蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。発火や火災の恐れがあります。

⚠ 警告

- ⑤ 作業中は保護マスク・保護メガネ・保護衣・作業帽・不浸透性の手袋・作業靴を着用してください。
- ⑥ 洗浄する物をしっかりと固定してください。
固定できない軽量物などは、洗浄しないでください。
洗浄する物が水圧で飛散して、けがの原因になります。
- ⑦ 洗浄する物に異物の付着がないことを確認してください。
高圧水流に飛ばされて思わぬけがの原因になります。
- ⑧ 使用中はスプレーガンを確実に保持してください。
確実に保持しないと、思わぬけがの原因になります。
- ⑨ レバーをロックしたまま、電源を入れたり、放置しないでください。
思わぬけがの原因になります。
- ⑩ 使用中、噴射口を人や動物、壊れやすい物、コードレス高圧洗浄機本体などに向けしないでください。
高圧水の噴射で、けがや破損の原因になります。
- ⑪ コードレス高圧洗浄機本体や蓄電池、コンセントなどに洗浄液をかけないでください。
感電・発煙や故障の原因になります。
- ⑫ 次の場合は、コードレス高圧洗浄機の電源を切り、蓄電池を本体から抜いてください。
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検・修理する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑬ レバーに指を掛けて運ばないでください。
不用意に作動すると、けがの原因になります。
- ⑭ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
事故やけがの原因になります。
- ⑮ 蓄電池を火の中に投入しないでください。
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。
- ⑯ 高圧ホースを抜く前に、機体の水抜きをしてください。
不用意に高圧水が吐出して、けがの原因になります。
- ⑰ 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちに電源を切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑱ 誤って落としたり、衝撃が加わったりしたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス高圧洗浄機に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の原因になります。
 - コードレス高圧洗浄機本体や蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。蓄電池劣化の原因になり、発煙・発火の恐れがあります。
- ④ **指定された用途以外に使用しないでください。**
指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑤ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑥ **コードレス高圧洗浄機は、注意深く手入れをしてください。**
 - 安全に能率良く作業していただくために、常に手入れをしてください。損傷などがあると、けがの原因になります。
 - 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの原因になります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑦ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
 - コードレス高圧洗浄機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑧ **使用後は、きれいな水をタンクに入れて噴射し、ポンプやホース、スプレーガンに残っている洗浄液を洗い流してください。**
洗浄液が残っていると固まったり、凍結して故障の原因になります。
- ⑨ **コードレス高圧洗浄機、および蓄電池の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。**
蓄電池を取付けた場合に短絡（ショート）して、発煙・発火の恐れがあります。

⚠注意

- ⑩ **コードレス高圧洗浄機の端子部（蓄電池取付部）に、水分や粉じん、ほこりが付着しないようにしてください。**
 - 使用前に、端子部に水分や粉じん、ほこりが付着していないことを確認してください。
 - 作業中に、機体に付いた水分や粉じん、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - 使用中断時、および使用後に水分や粉じん、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑪ **損傷した部品がないか点検してください。**
 - 使用前に、コードレス高圧洗浄機本体や付属品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - レバーおよび電源スイッチで始動および停止操作のできない場合は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑫ **修理は、専門店で依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、コードレス高圧洗浄機や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス高圧洗浄機本体が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。
- ⑬ **高圧ホースは消耗品です。事前に点検し、異常がないことを確認のうえ使用してください。**
 - 高圧ホース外装被覆に傷やふくらみ、裂けがある場合は直ちに交換してください。
 - 高圧ホースの交換時期は使用状況によっても異なりますが、約100時間をめどに交換してください。交換はお買い求めの販売店に依頼してください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品はモーター部に強力な永久磁石を使用しております。この永久磁石による電子機器への影響について、さらに次の注意事項を守ってください。

⚠️ 注意

- ① ペースメーカーなど電子医療機器を装着している方は、本製品を使用したり、近づいたりしないでください。
正常な作動を損なう恐れがあります。
- ② 携帯電話などの精密機器、磁気カード類や電子記録媒体を本製品に近づけないでください。
誤作動、故障、記録の破損などの原因になります。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

本製品を使用中、スイッチを引いたままでも下記①、②、③の場合、モーターが停止する場合がありますがこれは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 工具本体が過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠️ 警告

- ① 蓄電池に切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - 作業中に切りくずが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 作業中に機体に付いた切りくず、ほこりが蓄電池に降りかからないようにしてください。
 - 使用しないときに切りくず、ほこりが降りかかる場所に蓄電池を放置しないでください。
 - 保管時、蓄電池は切りくず、ほこりを落とし、金属製の部品（ねじ、釘など）とは別々にしてください。

⚠️ 警告

- ② 蓄電池に釘をさす、ハンマーでたたく、踏みつける、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。
- ③ 外傷、変形の著しい蓄電池は使用しないでください。
- ④ 蓄電池を指定機器以外の用途に使わないでください。
- ⑤ 蓄電池を電子レンジや高圧容器に入れるなど、過熱・高圧を与えないでください。
- ⑥ 蓄電池が液漏れしたり、異臭を発したりするときは直ちに火気より遠ざけてください。
- ⑦ 強い静電気の発生する場所では使用しないでください。
- ⑧ 蓄電池の使用、充電、保管時に異臭・発熱・変色・変形、その他異常に気が付いたときは、直ちに使用を中止して、お買い求めの販売店に相談してください。

⚠️ 注意

- ① 蓄電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐ水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると液により目に障害を与える原因になります。
- ② 蓄電池が液漏れして液が皮膚や衣類に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。
皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

蓄電池はリサイクルへ

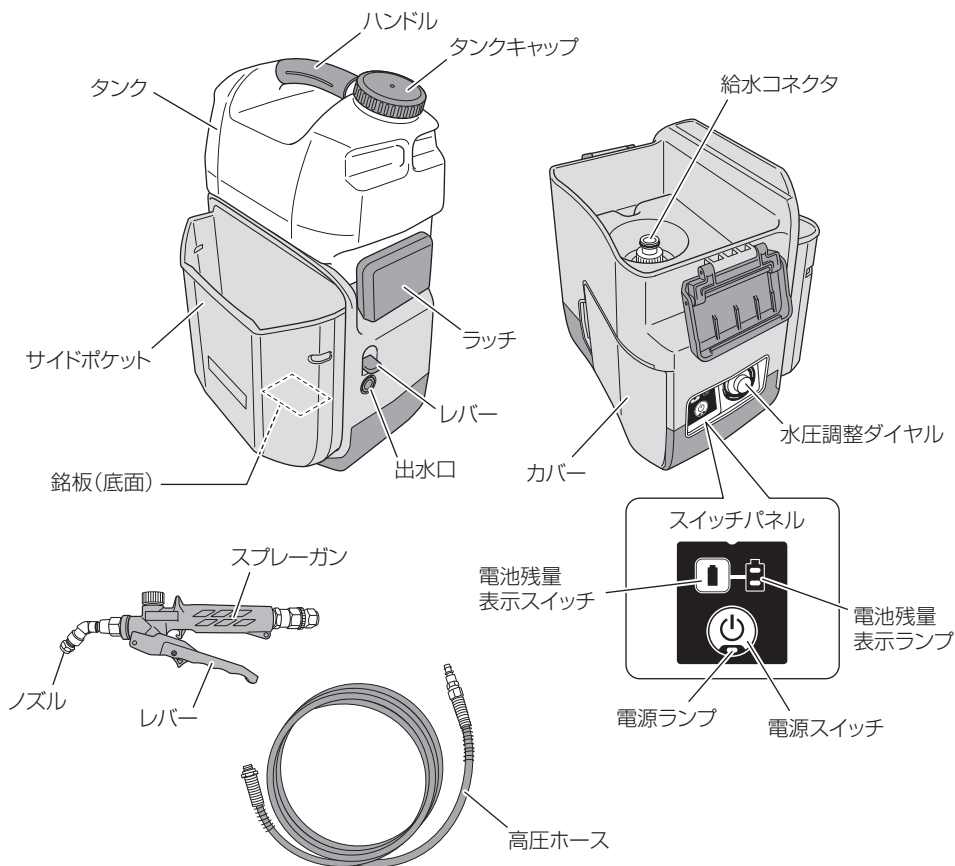
蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



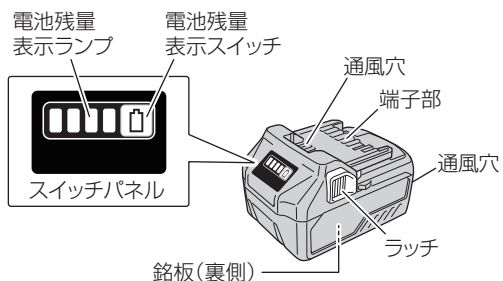
○ 新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください
弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

各部の名称

コードレス高圧洗浄機本体



蓄電池



仕様

1. コードレス高圧洗浄機本体


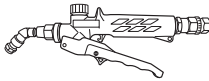
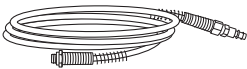
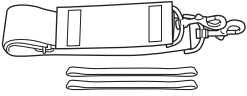
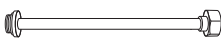
形名	AW 18DBL(SA)
吐出圧力	1.0 ~ 1.5 MPa
吐出水量	1.4 ~ 2.1 L/min
許容水温	40℃以下
給水方法	タンク給水 / 水道接続
タンク容量	8L
モーター	直流モーター
本体寸法 長さ × 幅 × 幅	302 × 254 × 473 mm
質量	4.7 kg (蓄電池、スプレーガン、ショルダーベルトを除く)
使用可能蓄電池	リチウムイオン電池 BSL 18xx シリーズ、マルチボルトタイプ蓄電池*

* マルチボルトタイプ蓄電池 BSL 36B18、および BSL 36B18B は使用できません。

2. 蓄電池

形名	BSL 36A18
種類	円筒密閉形リチウムイオン電池
電池電圧	36V / 18V (工具本体により自動切替)
容量	2.5 Ah / 5.0 Ah (工具本体により自動切替)
冷却	対応
使用可能コードレス製品	18V品: 使用可 36V品: マルチボルトタイプ蓄電池対応製品
使用可能充電器	スライド式リチウムイオン電池対応充電器 UC 36xxx、UC 18xxx シリーズ
残量表示ランプ	緑色 LED



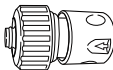
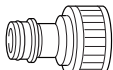
標準付属品

品名・形名	形名仕様	AW 18DBL(SA)	
		XP	NN
蓄電池 BSL 36A18 (電池カバー付き)		1 個	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1 台	—
スプレーガン		1 個	
高圧ホース (10 m)		1 個	
ショルダーベルト (アタッチメント 2 個付き)		1 個	
延長ノズル		1 個	

別売部品 (別売部品は生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

市販品は、お買い求めの販売店または、お近くのホームセンターなどでお買い求めください。

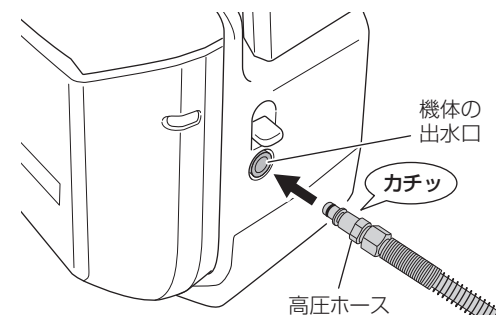
水道接続 (P.17「水道から給水する場合」参照)

水道ホース 市販品 耐圧タイプ 内径 14～15 mm 外径 20 mm 以下 	水道蛇口連結部品 市販品 	ワンタッチジョイント (別売部品)  コード No.332080	給水コネクタ (別売部品)  コード No.332081
--	--	--	--

ご使用前の準備

高圧ホースを機体の出水口に取付ける

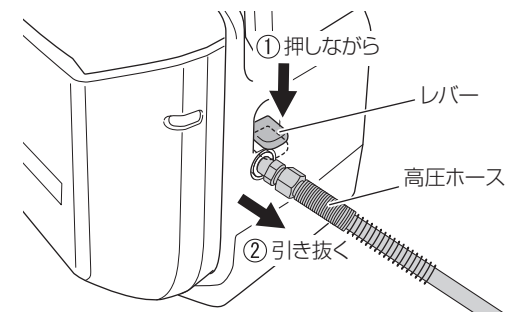
高圧ホースを機体のコネクタにカチッと音がするまでさし込みます。



取りはずすとき

注 高圧ホースを抜く前に、必ず水抜きを行ってください。
水抜きを行わずに高圧ホースを抜くと、水、または洗浄液が機体内に浸入して、底面より排出されることがあります。
(P.21～「作業が終わったら」参照)

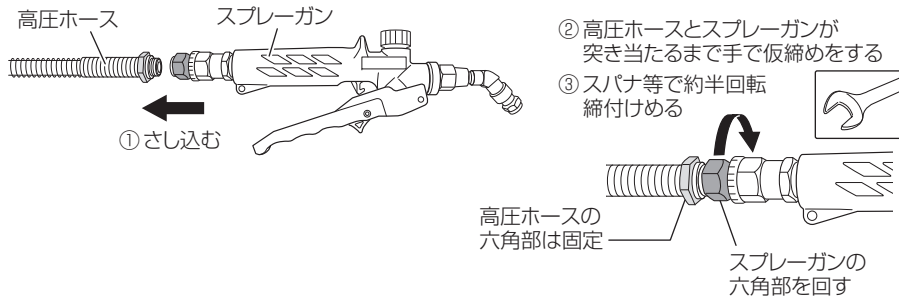
レバーを押しながら、高圧ホースを引き抜きます。



タンクの取付け・取りはずし

高圧ホースをスプレーガンに取付ける

高圧ホース側の六角部を固定し、スプレーガン側の六角部を回して固定します。

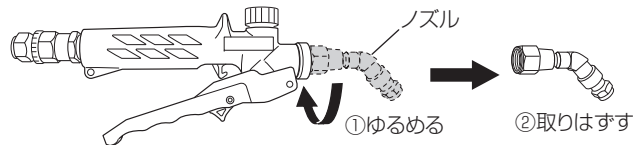


取りはずすとき

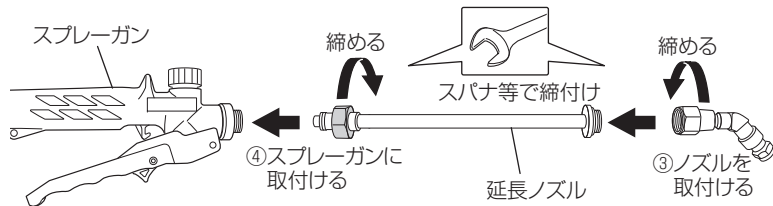
取りはずす場合は、取付けと逆の手順で行います。

延長ノズルを使用する

スプレーガンからノズルを取りはずします。



お手持ちのスパナ等を使用し、取りはずしたノズルを延長ノズルに取付けた後、延長ノズルをスプレーガンに取付けます。

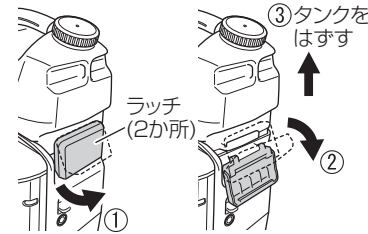


取りはずすとき

取りはずす場合は、取付けと逆の手順で行います。

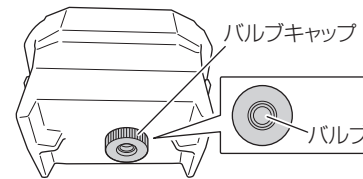
1 タンクをはずす

2か所のラッチをはずして、タンクを上を持ち上げて取りはずします。



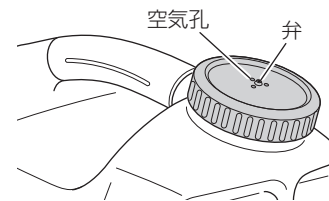
2 バルブキャップの確認

タンクの底面にあるバルブキャップがゆるんでいないことを確認します。バルブにごみが詰まっている場合は掃除をしてください。



3 キャップの確認

キャップの空気孔が詰まっていないことを確認します。空気孔が詰まると吐出圧力の低下や、タンクを破損する原因となります。

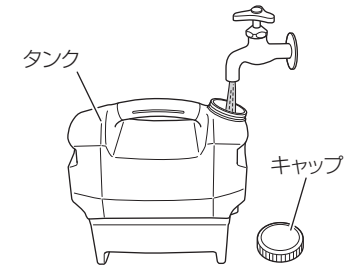


⚠️ 注意

タンクに入れる洗浄液は、40℃以下の中性～弱アルカリ性のエアコンフィン洗浄液を使用してください。酸性・アルカリ性の液体や洗剤・農薬などを使用すると、故障の原因になります。

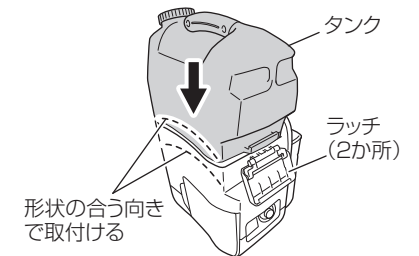
4 タンクに洗浄液を入れる

キャップをはずして、タンクに洗浄液を入れます。(タンク容量：8 L)



5 タンクを取付ける

機体と向きを合わせてタンクをさし込み、ラッチ(2か所)で固定します。



注 機体に洗浄液をこぼした場合は、良くふき取ってください。

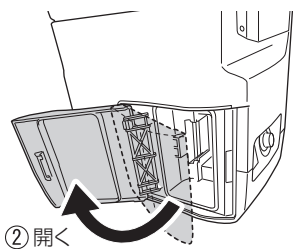
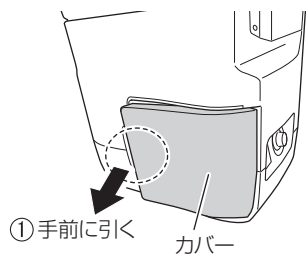
蓄電池の取付け・取りはずし

⚠注意

蓄電池は確実に取付けてください。
 確実にないと、洗浄液の吐出が不安定になります。また故障の原因になります。

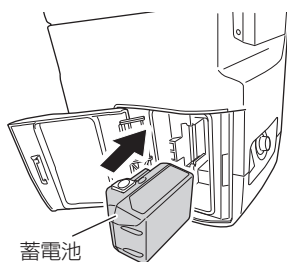
1 カバーを開く

図の位置を手前に引くと、カバーが開きます。



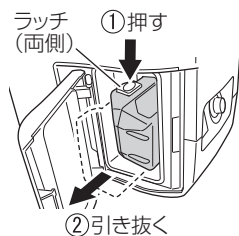
2 蓄電池を取付ける

図の向きで、カチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。



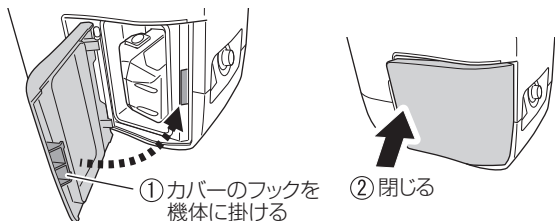
取りはずすとき

両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



3 カバーを閉じる

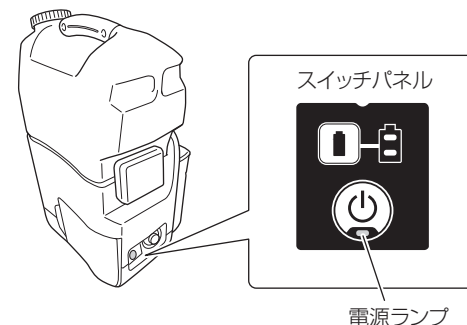
図の位置にあるカバーのフックを機体側に掛けてから、カバーを閉じます。



電源ランプの表示について

機体に異常が発生した場合には、以下のように電源ランプの点灯で通知します。

ランプの表示 (点灯色: 緑)	通知内容	対策
点灯 連続点灯	運転可能または運転中です。	—
点滅 1秒点灯 / 1秒消灯	蓄電池が高温になっているため、運転停止中です。	点滅を繰り返すときは、使用を中断し、本体より蓄電池を取りはずして、風通しの良い日かげなどで十分に冷ましてください。 温度が下がれば、再び使用できます。
速い点滅 0.2秒点灯 / 0.2秒消灯	異常があります。	蓄電池または本体の端子部に異物が挟まっていないか確認し、異物が入っていた場合は、取り除いてください。 それでも速い点滅を繰り返すときは機体の異常と考えられますので、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。






電池残量表示について

電池残量表示スイッチを押すとランプが点灯して、電池残量を確認することができます。

電池残量表示スイッチから指をはなすとランプは消灯します。

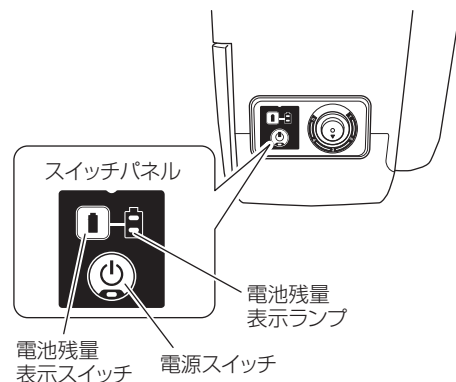
ランプの点灯状態と電池残量は以下のようになっています。

ランプの点灯状態	電池残量
	十分電池残量があります。
	電池残量が半分になっています。
	非常に少なくなっています。早めに充電してください。

電池残量表示は、周囲温度、電池特性等で多少異なりますので、目安として見てください。

⚠ 注意

スイッチパネルに強い衝撃を与えたり、破いたりしないでください。故障の原因になります。



- 注**
- 電池残量表示スイッチを押している間のみ、ランプが点灯します。
 - ランプは蓄電池を本体に取付け、一度電源を入れた後でないと電池残量表示スイッチを押しても点灯しません。

オートパワー OFF 機能について

本機には、電池の不要な消耗を防ぐと同時に、不用意な始動、事故などを防止するためオートパワー OFF 機能が搭載されています。

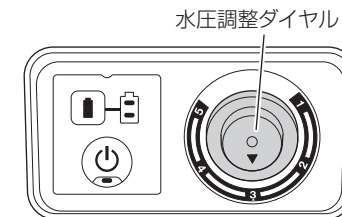
オートパワー OFF 機能は、以下の状況で電源が切れます。

- 電源スイッチが入ったままで、レバーが引かれず、約 30 分経過したとき
- レバーが引かれた状態が連続して約 30 分続いたとき

どちらも、再度電源スイッチを押せば、使用できます。

1 充電当たりの作業量について

1 充電あたりの作業時間の目安を示します。(作業時間は、周囲温度、蓄電池特性などにより多少異なります。)



AW 18DBL (BSL 36A18 使用時)

水圧調整ダイヤル	1	2	3	4	5
作業時間	58 分	50 分	41 分	33 分	25 分
8L タンク	10.2 杯	9.8 杯	9.3 杯	8.0 杯	6.5 杯

レバーについて

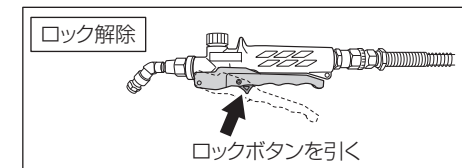
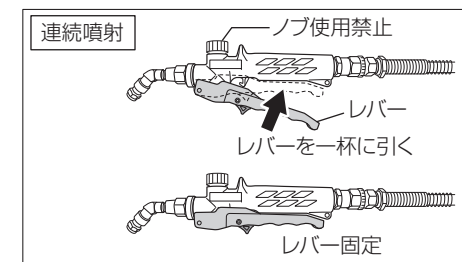
⚠ 警告

機体の電源を入れる前に、レバーを引いた状態、またはレバーを引いて固定した状態になっていないことを確認してください。すぐに高圧水が噴射し、思わぬ事故の原因になります。

〈レバーを固定する場合〉

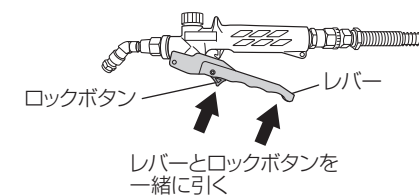
ロックボタンに指を掛けないでレバーを一杯に引くと、レバーがロックされ、連続噴射ができます。

ロックボタンを引くと、ロックが解除されます。



〈レバーを固定しない場合〉



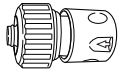
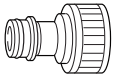
レバーとロックボタンを一緒に引くと、ロックボタンは固定されません。



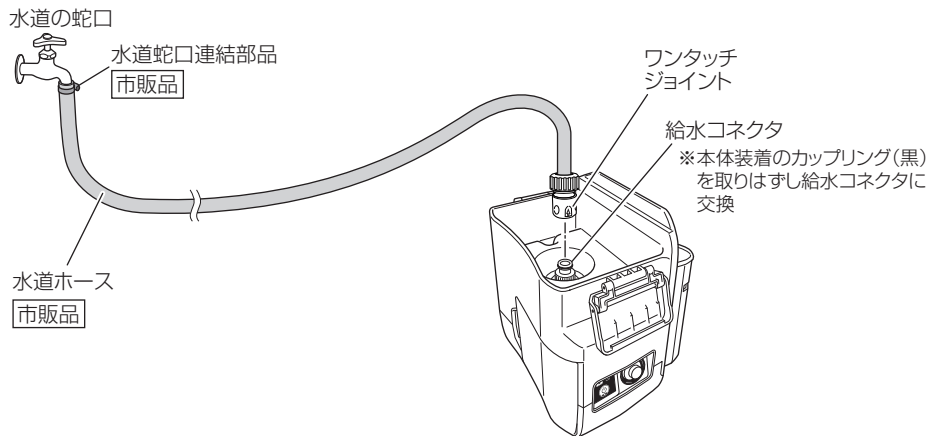
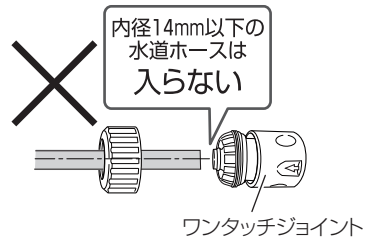
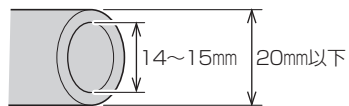
水道から給水する場合

水道から給水する場合には、蛇口に接続した水道ホースにワンタッチジョイントを取付け、給水口を給水コネクタに交換してください。

◆ 用意する物

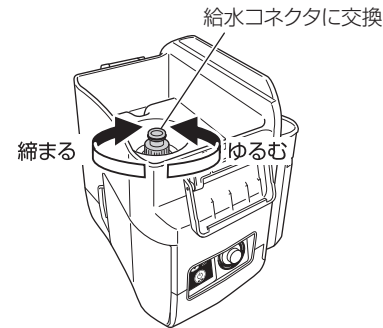
水道ホース 市販品 耐圧タイプ 内径 14～15 mm 外径 20 mm 以下 	水道蛇口連結部品 市販品 	ワンタッチジョイント (別売部品)  コード No.332080	給水コネクタ (別売部品)  コード No.332081
--	--	--	--

注 内径 14 mm 以下の水道ホースは、使用しないでください。



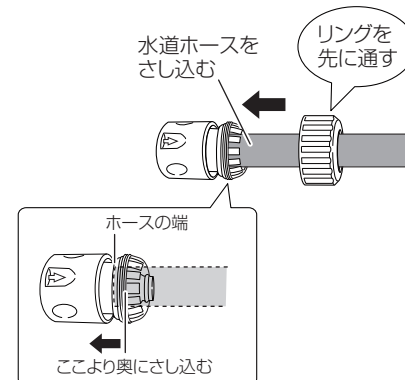
1 カップリングを給水コネクタに交換する

- ① 給水口のカップリングを回して取りはずします。
- ② 給水コネクタを取付けます。



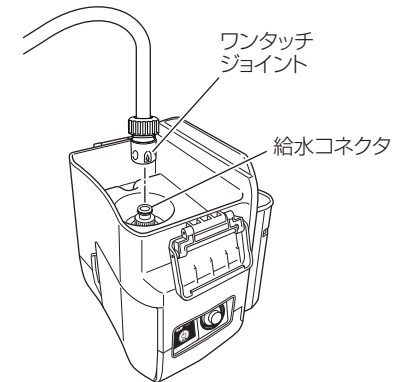
2 ホースにワンタッチジョイントを取付ける

水道ホース 市販品 にワンタッチジョイントを取付けます。



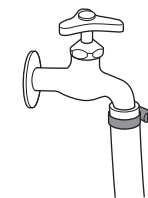
3 ワンタッチジョイントを給水コネクタにさし込む

ワンタッチジョイントを機体の給水コネクタにさし込みます。



4 ホースを水道蛇口につなぐ

連結部品 市販品 を使ってホースを水道蛇口につなぎます。



注 水道の蛇口を全開にして、水漏れ等がないことを確認してください。

警告

- 作業中は、保護マスク・保護メガネ・保護衣・作業帽・不浸透性の手袋・作業靴を着用してください。
- レバーを引いた状態で電源を入れないでください。
すぐに高圧水が噴射し、思わぬ事故の原因になります。
- ノズルを人や動物に向けないでください。
けがの原因になります。
- 通電中の電気設備や電気機器の近くで使用しないでください。
感電する恐れがあります。
- スプレーガンを手でしっかり握って作業してください。
- 高圧ホースを折り曲げたり傷つけたりしないでください。

注 ● 作業の始めは、洗浄する物の状態と汚れ落ちの具合を確認しながら、作業してください。

水道水圧の4倍程度の高圧水が噴射されます。高圧水により傷が付いたり、塗装をはがしたりすることがあります。

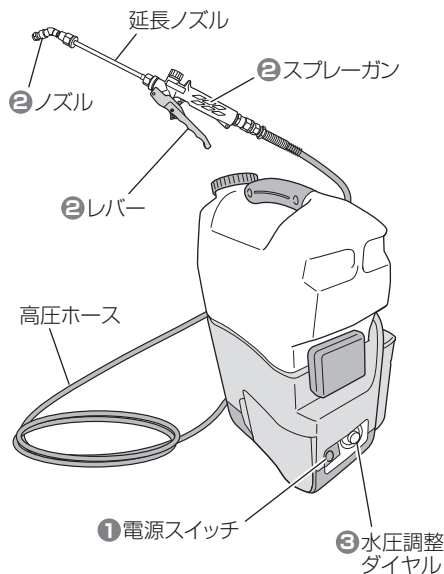
● 使い始めは、ポンプ内やホース内のたまった空気が一緒に放水されるため、洗浄液の出方が不安定になる場合があります。そのときは、安定するまで出し続けてください。

● レバーを引いたりはなしたりする操作は、2秒以上をあけてください。圧力スイッチが誤作動する場合があります。

● 本体および蓄電池を車内や炎天下に放置しないでください。

注意

- タンクの洗浄液がなくなった場合は、直ちに機体の電源を切ってください。湯水運転となり、早期故障の原因になります。
- 運転を中断するときは、機体の電源を切った後、レバーを引いて洗浄液を抜いてください。
電源を入れたまま放置すると、内圧でモーターが再起動することがあります。

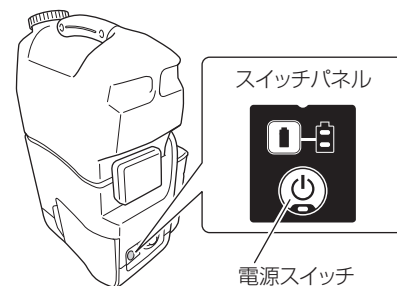


注 ● タンクが空の状態では機体の電源を入れないでください。
故障の原因になります。

- 機体底面から、洗浄液が排出されることがあります。屋内での使用は、洗浄液が排出されても支障がないように機体を設置してください。
機体内部に洗浄液が浸入したときに機体の故障を防ぐ目的で、機体底面に水抜き穴があります。

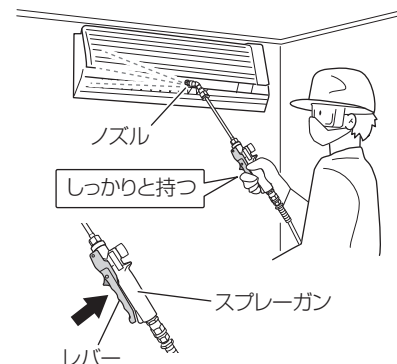
1 電源を入れる

電源スイッチを押すと、モーターが起動します。機体内部の水圧が十分になると自動的にモーターが停止します。



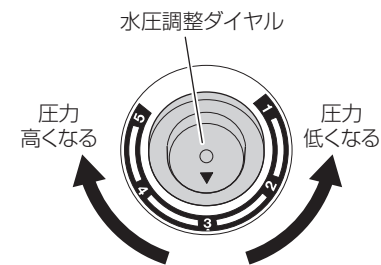
2 レバーを引く

スプレーガンを手でしっかりと持ちます。
ノズルの先端を洗浄する物に向け、レバーを引きます。



3 水圧を調整する

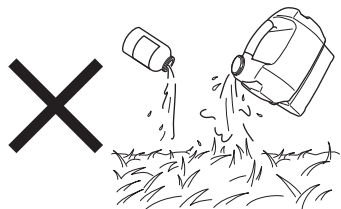
水圧調整ダイヤルを回して、用途に応じた水圧に調整します。
(P.16 「1 充電あたりの作業量について」参照)



作業が終わったら

⚠️ 注意

- 余った洗浄液およびエアコンを洗浄した排水は、洗浄液の取扱説明書に従い処理してください。河川、水源地、下水等に流入しないようにしてください。



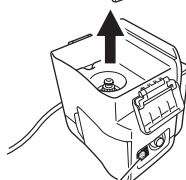
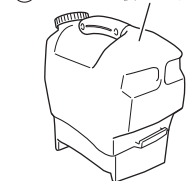
- 余った洗浄液をタンクに入れたまま、長時間放置しないでください。各部品が傷み、製品寿命が短くなります。
- タンクに洗浄液を入れたまま、機体を逆さまにしたり、倒したりしないでください。空気孔より洗浄液が漏れることがあります。
- 使用後はタンクやノズルの洗浄液を完全に抜いてください。洗浄液がノズルより出ることがあります。
- 噴口からポンプ内部に残った洗浄液を完全に洗い出してください。噴口やポンプ内の洗浄液が固着し、故障の原因となります。
- 機体に液体をかけないでください。絶縁不良・故障の原因となります。
- 冬期はポンプ内に残った水が凍結し破損する恐れがあるので、洗浄後は水がなくなるまで運転し、完全に水を抜いてください。

作業を終えたら、次の手順でタンク内部やノズル内に洗浄液が残らないように洗浄してください。

1 電源を切って、タンクをはずす

(P.12 「タンクの取付け・取りはずし」参照)

② タンクを取りはずす



① 電源を切る

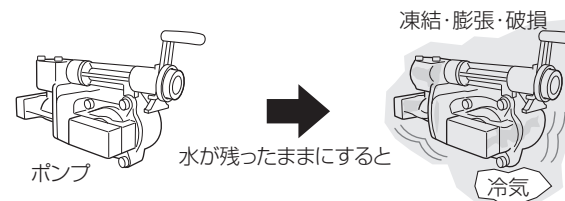
2 残った洗浄液を他の容器に移し替える

残った洗浄液は「洗浄液の取扱説明書」に従い、処理してください。



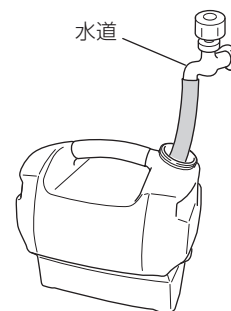
重要

冬期は機体内部に水が残ったままにすると、凍結により内部のポンプやスプレーガンが破損する場合があります。



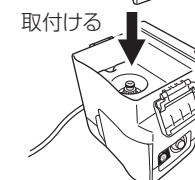
3 タンクを洗浄する

タンクにきれいな水を入れて、洗浄します。洗浄した排水は「洗浄液の取扱説明書」に従い、処理してください。



4 タンクに水道水を入れて、機体に取り付ける

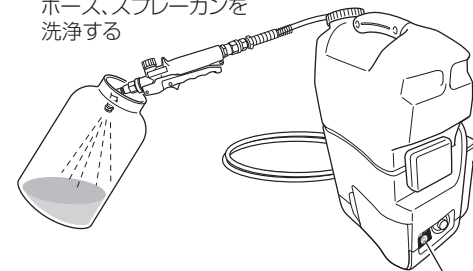
タンクに 1 L 程度のきれいな水を入れます。



5 電源を入れて、タンクの水を噴射する

電源を入れて噴射させ、噴口からポンプやホース、スプレーガン内部に残った洗浄液を完全に洗い流します。このとき、排水が周囲に飛び散らないように、広口のビンなどに、噴口をさし込んで噴射してください。

②排水を噴射させポンプやホース、スプレーガンを洗浄する

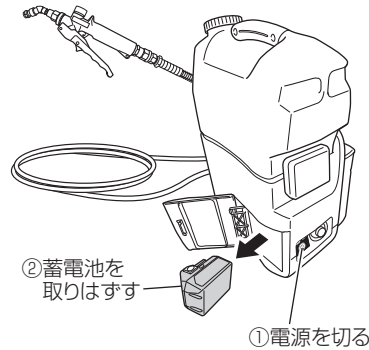


①電源を入れる

6 電源を切る

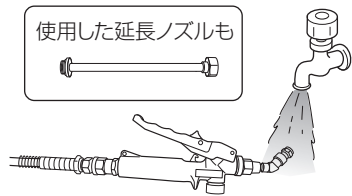
- ① 機体の電源を切ります。
- ② 蓄電池を本体から取りはずします。
(P.13「蓄電池の取付け・取りはずし」参照)

- 注**
- 蓄電池は付属の電池カバーを取付けて保管してください。
 - 濁水状態で電源を入れたままにすると、故障の原因になります。



7 部品を洗浄する

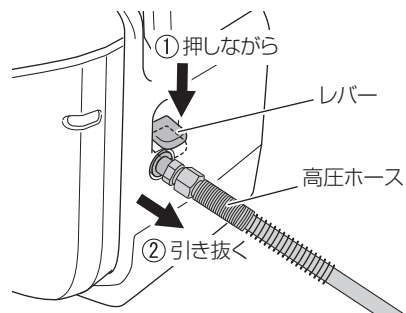
タンクや口先端部など、洗浄液が付着している部分をきれいな水で洗浄してください。



- 注**
- ゴムパッキンなど細かな部品もありますので、なくさないように注意してください。
 - レバーをロックしたまま放置しないでください。

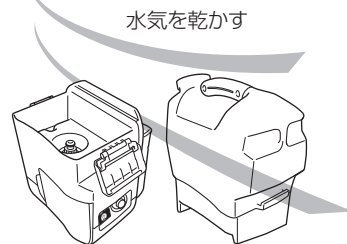
8 高圧ホースを取りはずす

レバーを押しながら、機体から高圧ホースを引き抜きます。



9 機体の水気を取る

乾いた布で、機体の水気をふき取ります。
風通しの良い日かげで、機体に付いた水気を乾かしてから保管してください。



● ショルダーベルトの使用について

本機は運搬に便利なショルダーベルトを付属しています。ショルダーベルトは次の事項を守り正しく使用してください。

⚠ 警告

- ショルダーベルトは付属品を使用してください。
- ショルダーベルトは肩掛け運搬専用です。肩掛け以外（クレーンつり、引きずり、壁掛け等）には使用しないでください。
- ショルダーベルトの金具およびベルト通し穴付近に亀裂、破損、変形がある場合は使用しないでください。
- ショルダーベルトを肩に掛けた状態で、作動させないでください。
- ショルダーベルトを肩からはずして置く場合は、衝撃を与えないでください。

⚠ 注意

- ショルダーベルトを使用する際は、ハンドルをしっかりつかみながら運搬してください。
- ショルダーベルトで運搬する際は、乱暴に扱ったり、振り回したりしないでください。

ショルダーベルトの取付け

機体のベルト通し穴（2か所）に、付属のショルダーベルトを右図のように取付めます。
ショルダーベルトは、作業しやすい長さに調整してください。

- 注**
- ショルダーベルトは、色落ち・色移りする場合があります。
ぬれた場合は乾いたタオルなどで水分をふき取り、風通しの良い所で乾かしてください。



保守・点検

⚠警告

点検・お手入れの際は、必ず電源を切り、蓄電池を本体から抜いてください。また充電器は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●清掃する

機体が汚れたときは、石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

●機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

●各種ホースの点検

破損や亀裂、変形などの異常がないことを良く点検してください。異常がある場合は、お買い求めの販売店に交換を依頼してください。

⚠注意

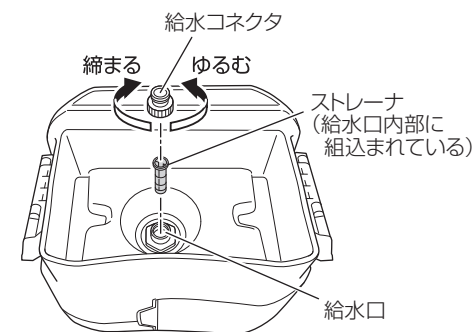
高圧ホースは消耗品です。事前に点検し、異常がないことを確認のうえ使用してください。

- 高圧ホース外装被覆に傷やふくらみ、裂けがある場合は直ちに交換してください。
- 高圧ホースの交換時期は使用状況によっても異なりますが、約 100 時間をめどに交換してください。
- 交換はお買い求めの販売店に依頼してください。

●ストレーナの点検

定期的に洗って、網目の詰まりを取ってください。

注 ストレーナは、先端が平らなラジオペンチなどを使用して給水口内部から引き抜いてください。



●作業後の収納と保管

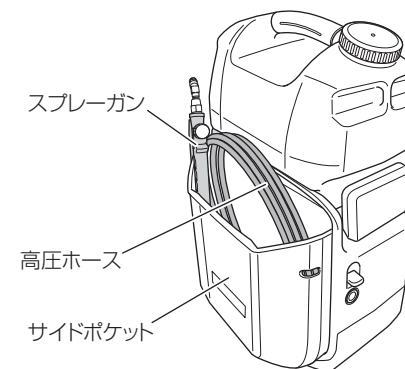
機体の収納時や運搬時に、付属品を図のように本体に収納することができます。

蓄電池は本体から取りはずし、電池カバーを取付けて保管してください。

下記のような場所は避け、温度が 50℃未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- 注**
- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
 - 軒先など雨が掛かる場所、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

注 高圧ホースを機体からはずして運搬や保管するときは、タンクの水を抜いてください。機体底面の水抜き穴から、水が排出されることがあります。



● リチウムイオン電池の輸送について

リチウムイオン電池を輸送する場合、次の点に注意してください。

⚠ 警告

輸送会社にリチウムイオン電池を含む荷物であること、および電力量を伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。

- 電力量が100 Whを超えるリチウムイオン電池の場合は、輸送貨物の分類上、危険物扱いとなり、特別な申請等が必要になります。
- 海外へ輸送する場合、国際法令および輸送先国の規制に従う必要があります。

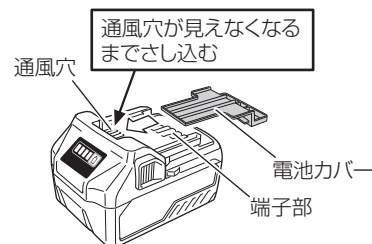


● リチウムイオン電池の保管について

⚠ 警告

リチウムイオン電池の端子部に導電性のある異物が入り込むと、短絡（ショート）して発熱・発煙・発火する恐れがありますので、保管するときは、以下の内容を必ず守ってください。

- 収納ケースに導電性のある切りくずや釘、針金や銅線などの線材を入れないでください。
- 短絡（ショート）するのを防ぐため、蓄電池は工具本体にさし込むか、電池カバーを取付けて保管してください。



注 リチウムイオン電池を保管するときは、満充電にして保管してください。蓄電池の残量が少ない状態で長期間（3か月以上）保管すると蓄電池が劣化し、使用時間が著しく短くなる、または充電できなくなる恐れがあります。使用時間が著しく低下した蓄電池でも、充電と使用を2～5回繰り返すと使用時間が回復する場合があります。充電と使用を繰り返しても使用時間が極端に短い場合は、蓄電池の寿命が尽きたとお考えいただき、新しい蓄電池をお買い求めください。

故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

状況	原因	対策
動かない	電源が入っていない	電源を入れてください。
	電池残量がない	蓄電池を充電してください。
	蓄電池が確実に取付いていない	カチッとなるまで蓄電池を押し込んでください。
	機体に異常がある (電源ランプ点灯または速い点滅)	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
スプレーガンから水が出ない	ストレーナが目詰まりしている	ストレーナを取りはずして掃除してください。
	ノズルが異物で詰まっている	針などで掃除してください。
	カップリング・給水コネクタがゆるんでいる	カップリング・給水コネクタを確認して、しっかり締付けてください。
	高圧ホースに水漏れを生じている	接続部を確認してしっかり接続してください。 高圧ホースが破損している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
水圧が低い	機体またはスプレーガンに水漏れを生じている	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
水圧が一定でない	機体とタンクが正しく接続されていない	機体とタンクを確認してしっかり接続してください。
水の出方がおかしい	タンクの水が少ない	電源を切って、速やかに洗浄液を補給してください。
	タンクのパルプキャップが目詰まりしている	パルプキャップを取りはずして掃除してください。
	水道水の水量・圧力が低い	ホースの内径が適正か、またねじれがないか確認してください。 水道の蛇口を全開にしてください。
モーターがうなる	電池の残量がない	蓄電池を充電してください。
	電池が過熱している(電源ランプ点滅)	機体より電池を取りはずして、風通しの良い日かげなどで電池を十分に冷ましてください。
	機体に異常がある(電源ランプ速い点滅)	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
放水中、モーターが「入」「切」を繰り返す	ノズルが異物で詰まっている	針などで掃除してください。
	タンクの水が少ない	電源を切って、速やかに洗浄液を補給してください。
	水道給水の場合、水圧が高い	水圧調整ダイヤルを回して、水圧を調整してください。

状況	原因	対策
レバーをはなしてもモーターが止まらないまたはモーターが「入」「切」を繰り返す	高圧ホースに水漏れを生じている	接続部を確認してしっかり接続してください。 高圧ホースが破損している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
	機体またはスプレーガンに水漏れを生じている	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
	機体に異常がある	
機体から高圧ホースがはずせないまたはきつい	高圧ホースに圧力がかかったままになっている	電源を切り、レバーを握って圧力を開放してください。
洗浄液を入れたまま機体を放置しておく機体とタンク取付け部のすき間から洗浄液が出る	タンクのパルプキャップがゆるんでいる	パルプキャップを確認して、しっかり締付けてください。
	機体のカップリングがゆるんでいる	カップリングを確認して、しっかり締付けてください。
	パルプキャップのパッキンが傷んでいる	お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
	カップリングのパッキンが傷んでいる	
洗浄液を入れたまま高圧ホースをはずして機体を放置しておく出水口や底面の水抜き穴から洗浄液が出る	異常なし	本機の構造上、洗浄液を入れたまま高圧ホースをはずすと、出水口から洗浄液が出るとともに出水口のふちから機体内部に浸入し、底面の水抜き穴から出ます。 洗浄液を入れたまま機体を放置する場合は、高圧ホースをはずさないでください。